

講習会：高力ボルト接合の現状と課題

- ・ 日 時：平成 25 年 9 月 17 日（火）13：00～17：00
- ・ 会 場：自治労第一会館・6 F ホール（東京都千代田区九段南 4-8-13）
- ・ 主 催：（一般社団法人）日本鋼構造協会
- ・ 後 援： 高力ボルト協会・（一社）日本鉄鋼連盟・（公社）土木学会・（一社）日本建築学会

日本鋼構造協会内に設置されています「高力ボルト接合技術小委員会」による調査研究の成果としてこの 3 月に発刊しました『テクニカルレポート 96 号：高力ボルト接合技術の現状と課題』をテキストとして標記講習会を開催いたします。本講習会では、1970 年代から現在に至る高力ボルト接合技術の進展ならびに高力ボルト規格、さらには摩擦接合および引張接合についても判り易く解説いたします。また、高力ボルト接合部に関する実験や今後の課題と方向性についてもふれる予定です。

◆ 開 催 要 領

日 時	会 場	定 員	申 込 期 限
平成 25 年 9 月 17 日（火） 13：00～17：00	自治労第一会館・6 F ホール 東京都千代田区六番町 1 TEL：03 - 3263 - 3739	150 名 （申込順）	平成 25 年 9 月 13 日（金）

※当日受け付け可

◆ テ キ ス ト

「JSSC テクニカルレポート 96 号：『高力ボルト接合技術の現状と課題』（定価 5,000 円）

◆ 受 講 料（テキスト代、消費税込み）

本会会員・官公庁・協賛団体会員	一般	学生	※聴講のみ（テキスト持込者）
8,000 円	10,000 円	5,000 円	※5,000 円

◆ プ ロ グ ラ ム

13:00～13:10	開会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・	井上一朗（日本建築総合試験所）
13:10～13:30	1970年代以降の高力ボルト接合技術の進展・・・・・・・・・・	宇野暢芳（日鉄住金建材㈱）
13:30～13:50	高力ボルト（規格、種類、製造方法、疲労特性、遅れ破壊特性etc.）・・・・・	宇野暢芳（日鉄住金建材㈱）
13:50～14:10	高力ボルトの軸力導入（締付方法、材間圧縮力、リラクゼーション）・・・・・	桑原 進（大阪大学）
14:10～14:40	摩擦接合部の摩擦面処理とすべり係数（摩擦抵抗機構 etc.）・・・・・	桑原 進（大阪大学）
・（休憩：14:40 ～ 14:50）		
14:50～15:20	摩擦接合部のすべり耐力（ボルト孔欠損、すべり耐力比 etc.）・・・・・	山口隆司（大阪市立大学）
15:20～15:40	摩擦接合部の最大耐力（高力ボルトのせん断破壊、被接合材の破壊 etc.）・・・・・	山口隆司（大阪市立大学）
15:40～16:10	引張り接合部（引張接合部の基本、スプリットティー接合部 etc.）・・・・・	安井信行（日本建築総合試験所）
16:10～16:25	高力ボルト接合部に関する実験（高力ボルト、摩擦接合部、引張接合部）・・・・・	安井信行（日本建築総合試験所）
16:25～16:45	今後の課題と期待（超高強度化、新しい締付方法、摩擦面の定量管理etc.）・・・・・	木村勇次（物質・材料研究機構）
16:45～17:00	質 疑 応 答	

◆ 申 込 要 領

1. 別途「申込書」によりお申し込みください。
2. 本協会にて受講料の払い込みを確認した後、FAX または e-mail にて「受講票」を送付させていただきます。
【注】「協会より請求書を送付し後日の払い込み」を希望される場合は申込用紙の口蘭（最下段）にその旨御記入の上お申し込み下さい。

◆ 受 講 要 領

1. 当日の 12 時より受付を開始しますので、講習会会場にて「受講票」を提示下さい（テキストをお渡しします）。
 2. 申込者が都合により参加できない場合、代理の参加はかまいません。
 3. 当日の申し込みも受け付けます（但し、お釣りが要らないよう配慮をお願いします）。
- 【注】お申し込み後の参加取り消しおよび欠席者への受講料払い戻しは致しません（後日、テキストを送付させていただきます）

◆ 申 込 先

〒160 - 0004 東京都新宿区四谷 3 - 2 - 1 四谷三菱ビル 9 階 社団法人日本鋼構造協会 講習会係（山下/杉谷）
TEL：03 - 5919 - 1535 / FAX：03 - 5919 - 1536 e-mail：m.yamashita@jssc.or.jp / h.sugitani@jssc.or.jp

F A X : 03-5919-1536/宛 先 : 一般社団法人 日本鋼構造協会 山下 / 杉谷 宛

講習会申込書「～高力ボルト接合の現状と課題～」
〔東京会場：2013年9月17日(火)〕

1. 申込方法：本参加申込書に必要事項を記入の上、参加料の払込証明書と共に、以下の申込先へFAXまたは郵送にて御送付下さい。参加料の払込みを確認後、受講票をFAXまたはE-mailにて送付致します。なお、領収書は郵便局の払込票または銀行の振込明細書を以て替えて頂きます。

2. 申込先：一般社団法人 日本鋼構造協会 山下 宛（または、杉谷 宛）
住所 〒160-0004 新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル9階 FAX:03-5919-1536 TEL:03-5919-1535

3. 申込書：(楷書で御記入願います)

貴社名/事業所名：_____

住所：〒 _____

電話：_____ FAX：_____

会員区分：☐鋼構造協会会員(法人・個人・特別) ☐協賛・後援団体会員 ☐官公庁 ☐学生 ☐非会員

E-mail：_____

参加者氏名	所属・部署名/役職名	金額
		円
		円
		円
		円
—	金額合計	円

4. 受講料の支払方法：

【銀行振込の場合】

振込依頼銀行	銀行名・支店名	銀行	支店
	御依頼人(社)名		
	振込日	年	月 日
	振込金額	円	

注)・上記項目については、必ず御記入ください(振込明細書の貼付は不可)。

・振込先：「三菱東京UFJ銀行・四谷支店・普通預金 口座番号 1096141」

【郵便振替振込の場合】

払込依頼郵便局	郵便局名	郵便局
	御依頼人(社)名	
	振込日	年 月 日
	振込金額	円

注)・郵便口座番号：00140-6-99826 加入者名：社団法人日本鋼構造協会

・記入の代わりに払込証明書の貼付も可(貼付は最下段の口内に貼付してください)。

5. その他：振込/払込の手数料は貴社にて御負担願います。また、参加料は理由を問わず返却しませんので御了承ください。ただし、不参加の場合はテキストを送付します(代理の出席は可です)。

※郵便局払込証明書を貼付する場合は、ここに御願います(別紙としてFAXも可です)